

現代物理への招待

海鳴社 の本

新刊

《バウンダリー叢書》
福土和之 著

わかってしまう 量子論

●あなたの観測が
宇宙を変える

量子論は非常識の世界である。波と粒子との二重性？ 観測するまでは重ねあわせ状態…とはどういうこと？ 日常の感覚ではどうい理想もつかないような論理展開が、当たり前のように繰り広げられる。しかし、相対論と異なり、多様な人物が登場し、彼らのストーリーを追うことによって、確実に理解することができるものでもある。著者好評の第2弾！

《バウンダリー叢書》
福土和之 著

わかってしまう 相対論

●簡単に導ける

$$E=mc^2$$

相対論と聞くと、「天才アインシュタインだからできた、とても難しい理論」というイメージを持たれる人も多いのではないだろうか。しかし、一般に「相対論」と聞いてイメージされる特殊相対論は、じつは、発表時点でわかってきている知識から、あつけないほど簡単に導き出せるのだ。特殊相対論を本格的に解説して $E=mc^2$ を導出し、ついでに4次元空間やタキオンで遊んでみよう！

好評発売中

既刊

既刊

5月30日刊行

帳合	帳合	帳合
冊数	冊数	冊数
海鳴社 M・エッケルト著 金子昌嗣訳 返条付注文 原子理論の社会史 ゾンマーフェルトとその学派を巡って 四六判上製／462頁／本体三八〇〇円 ISBN 978-4-87525-290-0	海鳴社 福土和之著 バウンダリー叢書 返条付注文 わかってしまう相対論 四六判並製／208頁／本体一六〇〇円 ISBN 978-4-87525-298-6	海鳴社 福土和之著 バウンダリー叢書 返条付注文 わかってしまう量子論 四六判並製／208頁／本体一六〇〇円 ISBN 978-4-87525-309-9

■M・エッケルト 著 金子昌嗣訳

原子理論の社会史

●「みすず」誌の「2013年読書アンケート」で江沢洋先生、早川尚夫先生からご好評をいただきました。

Fax : 03-3234-3643

●5月25日までにお返事ください。